

シジミの味噌汁

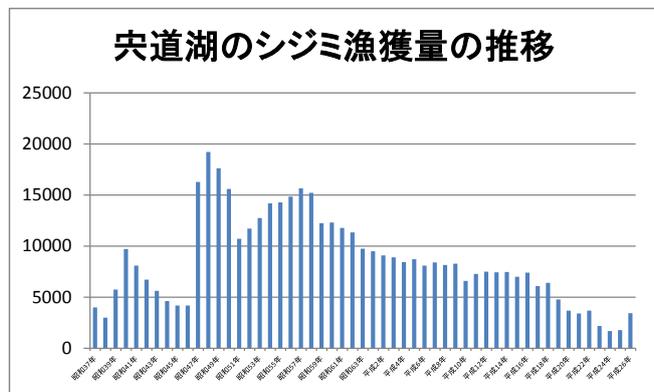
(出典:平成26年漁業・養殖業生産統計(概数値)より)

宍道湖の漁獲量について

「ヤマトシジミ」は、宍道湖を代表する水産物で、1年間で宍道湖で採れる水産物の90%以上を占めています。



島根県観光キャラクター
「しまねっこ」
島観連許諾第2896号



(出典:平成26年漁業・養殖業生産統計(概数値)より)

宍道湖の漁獲方法

① 機械掻き(動力操業)

8~9mのディーゼル機関船に30~40kgある大型の「ジョレン」を結びつけ、船の推進力で「じょれん」を引き、シジミを掻きとる漁法。
現在の宍道湖で最も広く行われている漁法です。



② 手掻き

6~7mの船外機船で漁場へ移動し、船の上から人力で10kgあまりの「じょれん」を使って湖底を掻く漁法。



③ 入り掻き

漁師さんがウエットスーツを着て、15kg程度の「じょれん」を持って湖につきり、人力で後進しながらシジミを採ります。シジミが多い所では、足の裏にシジミがいることを感じる事が出来るそうです。



漁業のルール

シジミを長く漁獲するために、昭和48年から漁獲規制が行われています。

漁師だからといって自由にシジミを取ることはできません。
シジミ漁業にはきちっとしたルールがあり、破れば厳しい罰則があります。
漁獲は、1人1日約90kgまで。
1週間のうちに4日間、漁を休みます。もし、このルールを破る人がいたら、近くの漁師さんまで、連帯責任で休まなければなりません。
1日にシジミをとっていい時間が決まっています。
漁が禁止されている場所や、手掻きしかできない場所が決まっています。
小さなシジミを取らないように、ジョレンや選別機の規格が定められています。
ワカサギやシラウオの産卵場所を守るため、しじみ漁が部分的に禁止される場合があります。



鋤簾(じょれん)

島根県

～家計調査結果～



島根県は四季おりおりの自然にめぐまれています。

最高の旬の味わい！



松江市（まつえし）

あじの購入数量

順位	都道府県庁所在市	単位：g
	全国	1,118
1位	松江市	2,977
2位	長崎市	2,900
3位	佐賀市	2,498
4位	山口市	2,355
5位	宮崎市	2,172



出典：「家計調査結果（二人以上の世帯：平成24～26年平均1世帯当たり年間の支出金額及び購入数量）」（総務省統計局）

シジミの購入数量

順位	都道府県庁所在市	単位：g
	全国	305
1位	松江市	1,378
2位	秋田市	831
3位	青森市	776
4位	水戸市	723
4位	甲府市	651



出典：「家計調査結果（二人以上の世帯：平成24～26年平均1世帯当たり年間の支出金額及び購入数量）」（総務省統計局）

こんぶの購入数量

順位	都道府県庁所在市	単位：g
	全国	318
1位	松江市	730
2位	富山市	691
3位	青森市	680
4位	高知市	663
5位	山形市	634



出典：「家計調査結果（二人以上の世帯）品目別データ（平成26年計）」（総務省統計局）

松江市の観光スポット

食、観光、なんでも

島根は、魅力いっぱい！



武家屋敷と堀川遊覧



国宝に指定された松江城



宍道湖の夕日